

# 住んどるところでワイワイやるっ! 地域づくりのススメ

未来につなげる地域づくり in ウワジマ

その4

## 三浦の青空市場

「三浦の青空市場」は、使わなくなった倉庫を活用し、地元有志がボランティアで運営する宇和島市三浦の天満地区にある産直市です。

「青空市場」には、三浦地区とその周辺の石応・小池・下波・遊子地区のほか、市内からも多くのお客さんが訪れます。オープンは早朝7時からにも関わらず、開店前には毎回行列ができるほどの盛況！地元の皆さんが育てて収穫した野菜や果物、お惣菜や手作り豆腐、ちりめんなどが並び、「地元のヒト」が「地元のモノ」を求めて集まってきます。

皆が楽しみに集い、会話が弾むことでまた次も来たいと思う。すると、自然と「集う場所」ができ、商品を出す人たちにとっても大きな生きがいとなっています。

地活のススメ  
@宇和島



ホームページ Facebook

※詳しくは「地活のススメ@宇和島」のホームページとFacebookに掲載しています。



毎週水曜・日曜 午前7時～  
大きな倉庫と看板が目印。



身近な生産者の野菜や果物。  
安心できることが人気の理由。



買いに来れば自然と会話が生まれ、それが大きな楽しみに。



今年で11年目の青空市場。  
運営は皆さんボランティア。

## 地域おこし協力隊、頑張っています！

宇和島市三浦半島の端、宇和海に突き出た運河で繋がった蔦淵地区に、宮崎県から原口 大輔さんが移住し、7月1日付で「地域おこし協力隊」として委嘱されました。

人口減少が進みながらも地域の皆さんがさまざまな形で頑張っている蔦淵地区の協力隊として活動しています。

今後は、都市部からの漁業ボランティアや移住促進、朝市オープンなど、蔦淵の皆さんと一緒に地域づくりに取り組んでいきます。



大学生と一緒に竹と養殖廃材で漁礁づくり。



真珠養殖の作業手伝い。

「地域おこし協力隊」とは：地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れて「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域に住みながら一定期間以上各種の地域活動に従事して地域力の維持・活性化に取組み、委嘱期間終了後も当該地域への定住・定着を図るものです。